

別紙様式1

令和5年度 学校評価表

(中間・最終)

三原市立糸崎小学校

校番(2)

a 学校教育目標		＜市教育委員会教育基本理念＞ 「志を抱き、その実現に向けて考え、行動できる未来の創り手の育成」 ＜これからの三原市の学び＞ 「教える学びから全ての子どもが自ら考え行動する学び」 ～子供同士の学び合いの充実～ ＜糸崎小学校教育目標＞ 「学び つながり 挑戦する子ども」 ―地域を支え 世界で活躍する姿をめざして―		b 経営理念 ミッション・ビジョン		【ミッション】(自校の使命) 郷土に誇りをもち、自ら考え、判断し、決断して行動できる児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 自分で決めて挑戦し、共に学び合う「知・徳・体」の調和のとれた糸崎っ子を育成する。 【求められる教職員像】 自己成長に努め、協働し、自らチーム糸崎小の一員として創造的に職務を果たしていく教職員										
評価計画						自己評価					改善方策		学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	担当	9月	2月	i	j	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント	
						h 達成	h 達成	達成度	評価			イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	主体性・積極性を育て、子ども主体となる授業づくりを進める。	◎自分で決め、学びに向かって挑戦し続ける「深い学び」をファンリテートする授業づくりを推進する。 ＜糸崎小版学びあい＞ ・必然性のある発問 ・子ども主体の学び ・対話による伝え合い ・ルーブリック共有 ・思考ツール ・キャリア教育の視点 ・深い学びとレジリエンス ・学びポートフォリオとしてのキャリアログや成果物での振り返り 等	①精選し、効率化した授業内容の創造 ・毎時間のねらいを原則1点にしぼる。 ・パフォーマンス課題を作成・実施して子ども自らが動き出すような「深い学び」をファンリテートする授業をつくる。	・NRT、全国学力学習状況調査の数値結果 ・学期末テスト 国語科、算数科における知識・技能、思考・判断、活用カテストの数値結果 ・学習アンケート 「学び(考えること)がおもしろい」の関連項目について肯定的評価をしている児童の割合	・前年度数値以上	教育研究部										
			・多様な学びを選ぶことができる環境づくりを行う。	・学習アンケート 「比べて聞く」「結論先行、理由をつけて説明する」の関連項目について肯定的評価をしている児童の割合	85%以上											
			・書く、話す、聞く、描く、ICT機器を活用、思考スキル活用によるアウトプット主導の伝え合い活動を保障する。	・学習アンケート 「比べて聞く」「結論先行、理由をつけて説明する」の関連項目について肯定的評価をしている児童の割合	80%以上											
			・めあてに対して視点を明確にした振り返り(振り返りシート)を実施する。 ②学びポートフォリオ(キャリアログ、各教科の学びの成果物)をもとに自らの学びを再構築する。 ・日々の学びの振り返り、友達との相互評価、担任との対話を積み重ねる。	・学習アンケート 学びポートフォリオ(キャリアログ・学びの成果物)で自分の学びを振り返り、自分の成長や課題がわかる児童の割合	90%以上											
		◎教科学習とレジリエンスに関わる研修を推進する。	◎自らのレジリエンスや学級経営にかかわる研修を月1回以上設定する。 ・教職員同士の連携やつながりおよび安定した学習集団育成の意欲を高める。	・教職員の学期ごとアンケート	85%以上	教育総務研究部										
豊かな心と健やかな体の育成	協働し、挑戦し、自分の役割を果たす中で、豊かな人間性や体力を培う。	◎自己決定の場、振り返りの場を保障して、糸小ギネス等を通して友達とつながり、挑戦する子どもを育てる。 ◎自己決定の場、振り返りの場を保障して、Jタイムや糸小ギネスと関連づけた体力づくりを推進する。	①糸小ギネスに全員が挑戦する。 ・期間を決め、行事等との関連から必然性を持たせた取組とする。 ・集団目標とその目標を皆で達成するための個人目標を決めて取り組む。 ・自己決定と振り返りの充実を図る。	・自分のことアンケート 自尊感情の項目 6 13 自己効力感の項目 17 回復力の項目 22 24について、肯定的評価をしている児童の割合	85%以上	生徒指導部										
			②Jタイムや体育の授業での取り組みを糸小ギネスを関連付けた取り組みとする。 ・運動会、縄跳び、持久走大会、サーキットトレーニング等選んで取り組む。 ・個人目標の自己決定の場を保障し、その振り返りの充実を図る。 ・相互評価の時間を取り、友達の良さから意欲を高めた体力づくりにつなげる。	・体力づくりアンケート 体を動かすことが好きな項目関連の肯定的評価及び自分の目標に到達している児童の割合	85%以上	保健体育部										
信頼される学校	教職員の働き方改革を推進する。	◎学校における組織マネジメントを確立し、業務改善を推進する。	①業務改善委員会で改善方策を検討し、実施する。 ・自己申告による定時退校日・・・1日 ・毎週木曜日のすいすい定時退校実施 ・17:20からのサイレントタイム実施 ・18時の確実な施錠	・在校時間(外)が月35時間以下の職員数の割合	85%以上	教務部・総務部										

【i:自己評価 評価】
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。ハ:分からない。